



2020/05/02

第22回 国際性機能学会 WMSM2020の延期についてのお知らせ WMSM 2020 update: COVID-19 (coronavirus)

皆様にご尽力をいただいております 2020年9月16日から19日（会場 パシフィコ横浜）で予定しておりました World Meeting on Sexual Medicine (WMSM) 2020は新型コロナウイルスの世界的流行により、予定通りの開催は困難な状況となりました。

国際性機能学会(ISSM)側と、local organize committee、日本性機能学会副理事長での中止 Web開催の可能性など多くの選択肢を検討いたしました。その結果 WMSM2021として **2021年11月15日(月)～17日(水)** 会場 **パシフィコ 横浜**に延期することとなりました。日程の選択等の経緯の詳細は下記をご参照ください。

そして理事会でのご承認をいただき、皆様に WMSM の延期を御連絡する次第です。

WMSM2020 のプログラム構成を可能な限りそのまま踏襲してゆく予定ですが、演者・座長をお願いしていた先生方には、改めてご依頼をさせていただきますのでよろしくお願い申し上げます。また本年の日本性機能学会の開催に関しましては、近日中に御連絡申し上げます。

皆様方には多大なご迷惑をおかけますことおかけしますことを重ねてお詫び申し上げます引き続き、御支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

理由

パシフィコ 横浜が、学会を延期の上、同会場で開催する場合の本年のキャンセル料が免除されるため、会場は同会場となりました。同会場が使用可能な日程、そして他の性機能関連の国際学会等を鑑み下記の2つの日程が選択肢として残りました。

- 1) 2021年 11月15日(月)～17日(水)
- 2) 2021年 09月28日(火)～30日(木)

いずれも、平日の開催となることもあり、国内の先生におかれましては、学会参加に際し大変ご不便な日程となっており、地元での開催にもかかわらず申し訳ない状況となっております。

1) 11月15日(月)～17日(水)の日程に関しましては日本泌尿器内視鏡学会(11/11～13)に引き続く日程ではございますが、11月14日(日)を日本性機能学会の開催など、皆様の参加しやすい日曜日の有効な利用も視野に入れております。



また 9 月と 11 月を比較した場合、①台風のリスク ②APSSM が 6 月に開催されること (2021 年 2 月より延期) ③ COVID-19 の影響の遷延 等を考慮し、1) 2021 年 11 月 15 日 (月) ~17 日 (水) を選択致しました。

このように、参加者また運営の両面から大変厳しい状況ではございますが、キャンセルを選択せず、皆様のさらなるご支援の下 延期開催を行う意義は十分に大きいものと考えます。

1. まず学会運営に伴う損失がでた場合の日本性機能学会 (JSSM) ・ APSSM として金銭的負担はございません。
2. ISSM 側は開催を望んでおり、会員 にご参加いただく国内の先生方にとって不便な日程ではございますが、開催による JSSM の 国際的 presence の向上、学術的発信の機会を維持できることは大きな意義があると考えます。
3. WSM2020 の準備と並行して行ってきた陰茎プロステーシスの認可をはじめとする臨床の発展を考えても、ここで WSM を延期開催することがそれらを後押しすることは、明らかであると思われま。

そして世界の sexual medicine の発展に情熱を持つ expert が日本で再会する機会を持つことは、素晴らしい事であると思えます。このような点をご理解いただき、御協力と御支援をいただけますようよろしくお願い申し上げます。 "We will meet again in Yokohama !"

Local Chairperson : 永尾光一

Co- Chairperson : 藤澤正人、市川智彦

Secretary General : 佐藤嘉一